

# いもるも 南 だより

発行所 南るもい農業協同組合 0164(代)42-1122  
発行責任者 管理部  
印刷 白鷗印刷株式会社

9月号

No.188



## 市朝部青年

### 理事会だより

(第七回理事会・八月二十四日開催)  
左記について報告・協議されました。  
報告事項

- (一) 七月末財務並びに事業実績報告について
- (二) 組合員の異動状況について
- (三) 平成二十八年産米追加概算払いについて
- (四) コンプライアンス事故報告概要について
- (五) 反社会的勢力との取引排除および組織犯罪等の防止にかかる対応状況報告について
- (六) 理事に対する資金の貸付に係る報告について
- (七) 地区別懇談会の開催について
- (八) 職員の人事異動について

#### 議決事項

- 議案第一号 平成二十九年産米集荷方針について
- 議案第二号 リース資産の取得について
- 議案第三号 資産査定要領の一部改正について

### 監事会

(第六回 八月八日開催)

#### 協議事項

- (一) 第二回定期監査の実施について
- (二) 第七回監事会の開催について報告事項
- (三) JA全国監査機構一般監査報告書について

(第二回定期監査の実施) 八月十七・十八日の二日間

(第七回 八月十九日開催)

#### 協議事項

- (一) 第二回定期監査報告書の取り纏め、及び、理事会報告事項の協議について
- (二) 内部監査に対する措置回答状況について

### 退職

平成二十九年八月三十一日付  
生活部長兼生活課長

林 秀巳

### 人事異動

平成二十九年九月一日付  
参事兼生活部長兼内部監査室長(参事兼内部監査室長)

太田 幸治

# 青年部朝市

8月11日(金)午前8時15分より、南るもい農協青年部主催の朝市を開催しました。

今年も昨年に引き続きルピナス駐車場での開催となり、米・メロン・花卉・スイートコーン・果樹ジュースを用意し、販売、PRを行いました。

毎年の人気商品となっている花卉については、仕入れ数量が昨年の半分程度となり集客分が心配されましたが、朝早くからたくさんの方にお越しいただき、大盛況の内に終わることができました。

青年部では朝市等の事業を通じて、地元の消費者に「南るもい」の農産物をこれからもPRして参りたいと思います。ご協力いただいた生産者の皆さま、誠にありがとうございました。



## 小麦の下見検査実施

8月10日(木)に小平米検査場で小麦の下見検査が行われました。

当日は一般社団法人 北海道米麦改良協会の西村主任検査員が来所され、小麦の整粒・形質・被害粒等を基準に検査をいたしました。

今年は、昨年に比べ収量は減少しておりますが、品質につきましては昨年同様1等麦を見込んでいます。

## 小麦調整施設受入472トン

小麦の収穫が終了しました。本年度の収穫面積は、秋小麦の、きたほなみが160ha、春小麦は64ha、パスタ小麦が44haで、調製施設に持ち込まれたのはきたほなみが353トンで、春小麦が76トンの計429トン、パスタ小麦が43トンとなりました。

調製作業は順調に進んでおりますが、秋小麦・春小麦ともに品質は1等級品を目指し調整しているところです。

## 3地区合同組合員交流会

8月29日(火)午後5時30分より、生産販売組合員を対象とした、組合員交流会を増毛町リバーサイドパークにて開催いたしました。今年より3地区合同での交流会となり当日は天候の悪いなかでも組合員45名と農業関係団体及びJA職員あわせて40名の総勢85名での開催となりました。

橋村組合長からの開会挨拶に始まり、増毛町石垣副町長の乾杯にて歓談の和が広がり、親睦を深めることが出来ました。

最後に仙北理事の締めめの挨拶で交流会は盛会のうちに終了し、大変有意義な交流会となりました。

## 巡回ドック受診者67名

8月24日に小平地区、8月25日に留萌・増毛地区の巡回ドックが実施され、本年の受診者は小平地区48名、留萌地区15名、増毛地区が4名の合計67名の組合員及び家族の方が受診しました。

この検診は毎年実施しており、身体の状態と病気の早期発見・予防に効果を発揮します。

平成20年度から健診内容の変更により、被保険者証の提示、社会保険等の方に於かれましては、番号再確認、受診券の送付等をお願いなどお手間を取らせておりますが、来年度以降も引き続きお願いすることになりますので、ご協力をお願いいたします。都

合により当日受診できなかった方々に於かれましては、来年度の受診を心がけてください。

又、1日人間ドックについては各厚生病院(苫前・旭川・札幌等)で実施しています。これについては総合検診となりますので、巡回ドックを毎年受診されている方でも3年に1度は人間ドックを受診されることもあわせてお勧めいたします。受診を希望される方は、農協本所、各支所、又は、直接厚生病院にお問い合わせ下さい。

苫前厚生クリニック TEL 0164-65-3535  
旭川厚生病院 健診センター TEL 0166-33-7171

## 第41回 産業まつり

8月27日(日)ゆったりかん裏多目的広場にて第41回小平町産業まつりが開催されました。

当日は天候不良が心配されましたが、晴天に恵まれ多くの方が来場され小平産黒毛和牛のバーベキューを堪能し賑わいを見せておりました。

また、ステージでは向井しずく氏のアニソンライブ、清水アキラ氏のものまねショー等、様々なイベントが開催され会場は大いに盛り上がりました。

J A青年部ではフライドポテト・スイートコーン(生・焼き・茹で)・米(ななつぼし)・増毛産リンゴジュースを販売しました。スイートコーンは茹で上がるのが間に合わないほどの人気で、フライドポテ

トやリンゴジュースも完売するなど大盛況となりました。また、毎年恒例の米すくいどりを実施しました。長蛇の列ができる中、来場された皆さんに喜んでいただく事が出来ました。

J A女性部では枝豆ごはん・かぼちゃ団子・野菜の販売を行いました。今年から留萌・増毛地区の部員も参加し、例年以上の笑顔と活気に溢れるブースとなり、結果、全ての商品を完売することができました。

終盤には小平町の特産品等が当たる大抽選会、締めくりとなる餅まきが行われました。大人から子供までたくさんの歓声上がり、大盛況の内に幕を閉じました。



# 日本農業新聞を読んでもみませんか

日本農業新聞はわが国唯一の農業専門日刊紙です。

お近くの新聞店より毎日お届けいたします。1ヶ月2,520円(税込、日曜休刊)

- **JAページ 週5回に**
  - ・ 役職員の疑問解決
  - ・ 先進事例をずばり
  - ・ 女性部員が大活躍
- **カラーで詳しく 総合営農面**
  - ・ 読者の質問を詳しく回答
  - ・ 取材の裏側分かりやすく
  - ・ 「風」起こす人々を紹介
- **イラストで見ても 楽しい**
  - ・ 旬の食材使うレシピ伝授
  - ・ 一目で分かる市場の動き
- **地区版ワイドで 身近な情報**
  - ・ 集落営農の実情を検証
  - ・ 自治体の取り組み紹介
- **食育はninoに おまかせ**
  - ・ 博士が熱血授業
  - ・ 子供ら生き生き
  - ・ 著名人が食を語る

※日本農業新聞は業界トップクラスのN字を導入しました。目にやさしく、内容はより深く。

読者に役立つ情報を届けます。食と農が揺らぐ時代だからこそ、農業のオンリーワンペーパーとしてサポートしていきます。

【日本農業新聞購読のお申し込みはお近くの農協各支所・本所までご連絡下さい。】

## 家の光12月号・1月号のご案内について

家の光を定期購読されている方はご存知かと思いますが、家の光は普通月号のほか定期的な特集やメニューが盛りだくさんの購読誌です。

『家の光』は、組合員および地域住民の豊かな生活を目指すなか12月号は「未来にのこすわたしノート」と「自給・環境・ライフプランで暮らしを築く 2018年 家の家計簿/日記付き」、1月号は「旬の野菜を使った毎日かんたん!健康レシピ」と「床爪晋の他人事じゃないよ!相続口座」を付録として発行されます。

つきましては、定期購読されていない方につきまして、12月号・1月号の購入を希望される方は、下記の期日までに農協本所・各支所へご連絡ください。

なお、発送予定につきましては、12月号は11月、1月号は12月頃になります。

申込期日：12月号(1,008円) 平成29年10月13日(金)まで

1月号(906円) 平成29年11月13日(月)まで

「必ずチェック 最低賃金! 使用者も、労働者も」

## 北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む。)に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。

最低賃金額 時間額 **810円**

効力発生年月日 平成**29年10月1日**

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署(支署)